

万博公園自然観察学習館



カワセミだより

NO. 8 2006. 11. 1

11月号

イチョウ (イチョウ科)



ギンナン



イチョウ (自然観察学習館前)

秋の黄葉のチャンピオンは何とんでもイチョウでしょう。恐竜のいた時代の生き残り「生きている化石」と呼ばれています。身近に見られますが、中国から持ち込まれました。裸子植物で1科1属1種(イチョウ科イチョウ属)の雌雄異株の樹木です。1896年頃に平瀬作五郎氏がイチョウに精子が存在するという世界的な大発見をしました。

扇形の葉も特徴で、葉脈のつき方が二股に分かれて分岐していく結果できた形です。イチョウは乾いた土地では水を吸い、火事の際には水を吹くといわれ、優れた防火樹として知られています。葉が落ちるときも水分が多いのかパサリパサリと重たげな感じがします。虫害に強く、萌芽力もあり、強い生命力を感じさせる樹木です。

イチョウの葉はしおりにすると本が虫に食われないと昔から言われ、ギンナンとともに薬効があることで知られています。材は適度な硬さ・弾力があり、将棋盤やまな板として珍重されています。

イチョウの語源は中国名の「鴨脚」の発音が「ヤーチャオ」であったことからというのが定説です。イチョウは他に「銀杏」「公孫樹」などとも呼ばれます。

「銀杏」は種子が杏に似ているから、「公孫樹」は種がなるまでに孫ができるくらいの年月を要するからついた名前だということ。



11月、自然観察学習館、もみじの滝周辺は美しい紅葉で彩られます。休日には特にたくさんのお客様でにぎわう万博公園内の「紅葉の名所」になっています。園内では他に日本庭園の紅葉が見事ですが、今回は学習館周辺の紅葉、黄葉を取り上げました。

学習館周辺 紅葉しています

学習館の近くで見られる主な紅葉、黄葉です。ぐらりと回って、それぞれのマスのスペースには葉っぱのスケッチをどうぞ。

モミジ各種 紅葉溪 学習館周辺	アメリカフウ 学習館周辺	プラタナス 西大路	イチョウ 学習館周辺 西大路
台湾フウ 学習館周辺	サクラ (ソメイヨシノ) 学習館周辺	カキ 万葉の里	ニシキギ 紅葉溪 ケヤキの丘
ハゼノキ 学習館周辺・万葉の里	メタセコイア モミの池	ドウダンツツジ 学習館周辺	メグスリノキ 紅葉溪・ソラード
トウカエデ 学習館周辺	ケヤキ ケヤキの丘	ギンドロ 学習館周辺・ソラード	ナンキンハゼ 西大路



アカスジキンカメムシ

10月22日の「木の実の観察会」の時に参加の方が見つけました。図鑑で調べたらアカスジキンカメムシの終齢幼虫でした。鳥のフンの色と模様をまねているようですが、笑っている人の顔にも見えます。

このままで越冬し、5月ごろ赤筋の入った美しい金属光沢の成虫になります。臭いはどうかと調べたら金気の臭いがしました。カメムシの仲間でも幼虫のかわいい模様と成虫の美しさでなかなか人気のカメムシのようです。(ピオトープの池の近くで)



落葉はある意味驚きの現象です。秋が深まるにつれ一枚また一枚と衣類を重ねる人間としては、一枚また一枚と葉を失っていく落葉樹に思わず「大丈夫ですか？」と声をかけたくなってしまいます。

それでは落葉樹は泣く泣く葉っぱを秋という季節にもぎ取られているのでしょうか。どうもそうではないようです。それは落ち葉が落ちた跡(葉痕)が枝のどこでも同じだったり、落ちる前に栄養のほとんどを葉から回収していることで推測できます。シカやウサギに冬越しのエサを提供する気持ちは木にはないようです。

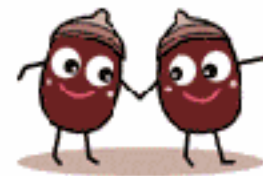
落葉は冬という樹木にとって厳しい季節を生き抜く方法です。葉を落とすという思い切った手段によってどのようにして危機を乗り切るのでしょうか。一方では葉をつけたまま冬を越す木々もあるというのに。捨ててこそ得られるものがあり、道が開けることもあるのは人も木も同じなのではないでしょうか。

万博公園の落ち葉舞う小道を散策しながら、「落葉」という現象についてこの秋思いを深くされてみられてはいかがでしょう。



おいしかったよ!
どんぐりクッキー

〔学習館の行事から〕
どんぐりクッキーを作ろう



10月15日（日）に公募行事「どんぐりクッキーを作ろう」を行いました。

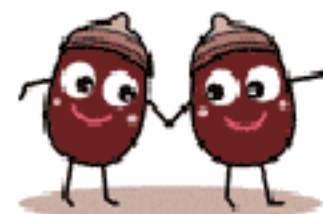
まずはじめにいろんなどんぐりの観察とクッキーの材料にするマテバシイ拾いに出発。森の教室にもどっていよいよクッキー作りです。マテバシイを木づちでたたいて皮をむき、細かく砕いて小麦粉、バター、砂糖とポリ袋の中で混ぜて、こねて、小さな子どもさんたちも一生懸命です。

好きな形にまとめてホットプレートで焼くとでき上がり。恐る恐る食べ始めた方々も「おいしい!」「思った以上!」と笑顔いっぱいでした。

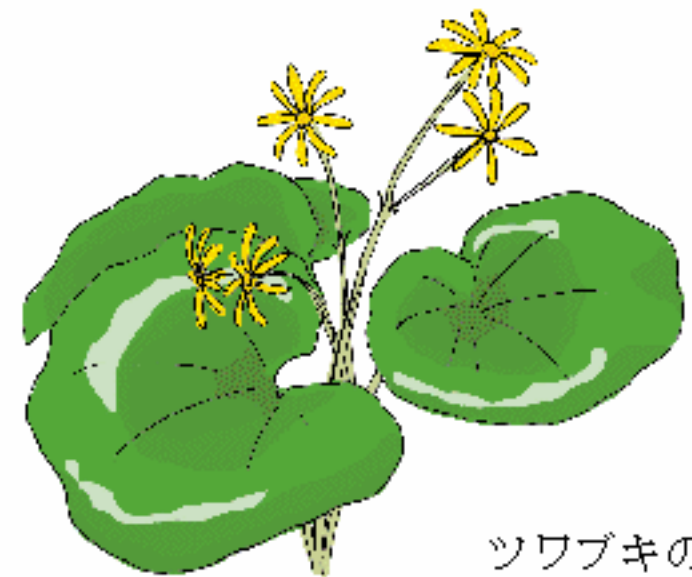
焼いている間にスダジイの生を味見してもらったり、マテバシイとスダジイをフライパンで煎っての試食会も行いました。「簡単に食べられるどんぐりがあって、こんなにおいしいなんてびっくり」と子どもさんにも好評でした。



どんぐりさがし



いろんな形にしたよ



ツワブキの花
ビオトープの池近く

<10月号おわびと訂正>

- 1、10月号の号数NO.6は「NO.7」の誤りでした。
- 2、10月上旬に発行のカワセミだよりの2ページ目：どんぐりが熟すまでの年数のカシワ②、アカガシ①の表記は誤りで、正しくはカシワ①、アカガシ②でした。

以上、おわびして訂正いたします。皆様に正確な情報をお届けできるよう努力していきたいと思えます。しかし、また新たに訂正記事が掲載されることがあるかもしれません。毎号ご愛読いただけましたら大変ありがたいです(一一;)

よろしく願いいたします。





〔草木で遊ぼう〕
イチョウの葉の動物たち

イチョウの落ち葉でいろいろな動物を作しましょう。

- 材料：イチョウの葉
黄葉したものや緑のもの、形も少しずつがうのでいろいろ使ってみましょう。
- 用具：穴あけ用にボールペンや爪楊枝・ハサミ、油性ペン（なくてもよいがあれば、さまざまな耳、顔の表情ができる）

- 作り方
①葉に図のように切れ目を入れる。穴をあける。
②穴に葉の柄を通す。
③顔を描く。



①点線を切る

②穴に柄を通す。



③顔を描く。

キツネとネズミ
そのほかにもいろんな動物を作しましょう。



11月の行事



- ★公募行事(募集終了)
草木染め 11月12日(日)10:00~12:00
- 紅葉の観察会 11月26日(日)雨天中止
- 野鳥観察会(鳥の渡り) 11月25日(日)雨天中止
- 木や竹を使った工作教室 11月11日(土)25日(土)

★秋の自然展 9月28日(木)~12月5日(火)

- 行事の詳細、ご参加の方法などは「万博公園だよりE Co-Park」をごらんください。
- 学校などの団体対象の理科、生活、総合学習などの教育活動支援も随時行っております。

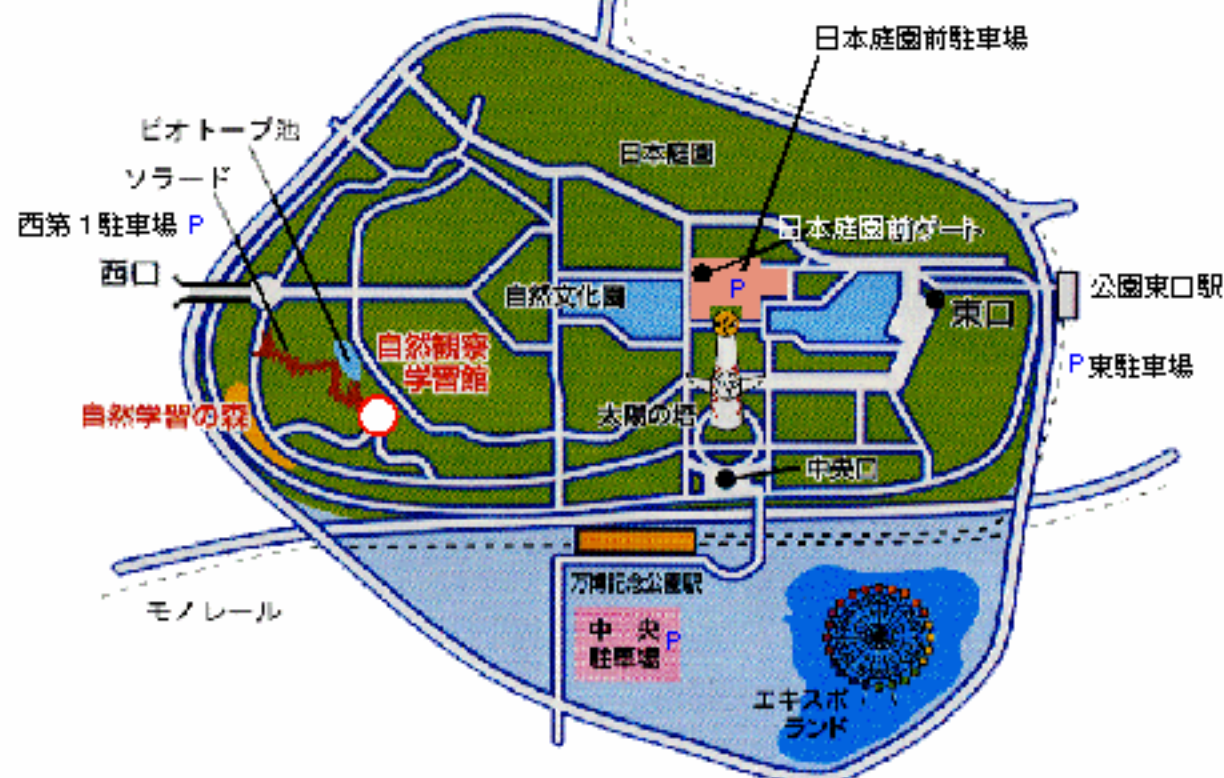
12月のお知らせ

- ★クリスマスリース作り (公募行事)
万博公園の素材でナチュラルなクリスマスリースを作ませんか。
12月3日(日)
お一人1作品1,500円
定員50名
申込み締め切り11月24日



自然観察学習館アクセスマップ

開館：午前10時～午後4時



電車でお越しの方：

- 大阪モレール「万博記念公園駅」下車 徒歩15分
- 「公園東口駅」下車徒歩25分

車でお越しの方：

- 「日本庭園前駐車場」徒歩15分
- 「西第1駐車場」徒歩15分
- 「中央駐車場」徒歩15分
- 「東駐車場」徒歩25分

